

社会貢献活動

社会貢献活動やスポーツ振興、環境保護活動を通じて、豊かな社会づくりに貢献し、社会やお客さまから信頼される企業でありたいとの理念の下、さまざまな活動を行っています。

いのち・医療に関する活動

お客さまに医療情報をお伝えする活動

日々進化する医療についてわかりやすくお伝えすることも生命保険会社の使命と考え、最先端の医療に関する情報提供・啓発活動に取り組んでいます。

先進医療を解説した冊子の製作、専用WEBサイト

での情報発信のほか、脳卒中の予防啓発活動として公益社団法人日本脳卒中協会と共同で「脳卒中プロジェクト」を立ち上げ、市民向けセミナーなどを行っています。詳しくは53・54ページをご参照ください。

世界の子どものワクチンを贈る活動

かけがえのない「いのち」を大切に守り未来に受け継いでいきたいという思いを込めて、当社商品ブランド「&LIFE(アンドライフ)」の新規契約件数に応じた金額をワクチンなどの購入費用として、認定NPO法人 世界の子どものワクチンを日本委員会へ寄付しています。2015年度分としては、ポリオワクチン13万8千人相当分を寄付しています。



©JCV

認定NPO法人 世界の子どものワクチンを日本委員会

世界でワクチンがないために命を落とす子どもは1日4,000人。世界の子どものワクチンを日本委員会は、ワクチンで救える命のため、ユニセフやWHO、途上国の保健省と連携しながら途上国にワクチンを贈る民間の国際支援団体です。ワクチンだけでなく、ワクチンを運ぶ自転車、保存するための冷蔵庫などを贈り、支援国が継続的、主体的にワクチンを管理できるように活動をしています。

<http://www.jcv-jp.org>

地域貢献・社員活動

「よこはま動物園ズーラシア」の緑化・花壇整備など

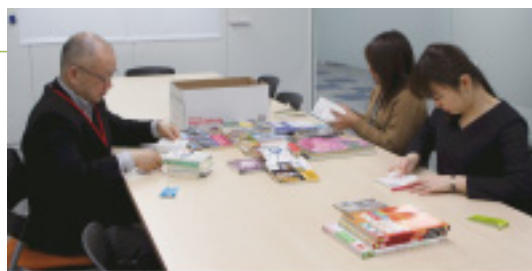
当社社員によるボランティア活動として、「よこはま動物園ズーラシア」の花壇や緑地の整備を行っています。

この活動は、よこはま動物園の園内緑化活動計画の一端を当社が担うもので、横浜市の目指す市と企業・市民の協働取り組みでもあります。



社員参加で推進する活動

所属部署ごとに推進役を選任し、社会貢献活動に取り組んでいます。活動内容は、「地域の清掃活動」「チャリティーバザーへの物品提供・参加」「使用済切手等の収集」「募金・寄付」など多岐にわたっています。



障がい者作業所製品の販売会

本社ビルでは、障がい者作業所製品の販売会を開催しています。作業所で作られた製品を購入することで、障がい者の方々の自立を支援する活動として取り組んでいます。



ハートポイント制度による寄付

社員の自発的・積極的な社会貢献活動に対してポイントを付与し、そのポイント総数に応じて当社がNPO法人などに寄付を行う「ハートポイント制度」を実施しています。

取り組みテーマは、いのち・医療に関する活動への参画、地域のボランティア活動参加、募金・チャリティ商品の購入、スポーツ振興活動などとしています。

2015年度分は、この活動によるポイント総数に応じた金額について、公益財団法人 瓦礫を活かす森の長城プロジェクト*に寄付し、東日本大震災の復興支援活動を支援しています。

*2016年7月1日より「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」に名称を変更しています。

東日本大震災に対する取り組み

当社独自の取り組み

2015年7月、当社本社ビルにおいて、東北地方の名産品を販売する「東北名産品販売会」を開催しました。

当日は、東北6県(青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県)の人気物産品を販売しました。その他、当社の「ハートポイント制度」において、東日本大震災の復興支援に役立つ活動に寄付を行っています。



MS&ADインシュアランス グループの取り組み

復興支援を継続的に行っていくことを目的に、トウキ苗植え・収穫や日本プロサッカー選手会との共催で南三陸町の小学生を対象に開催しているJリーガー(現役、OB)によるサッカースクールなどにボランティア活動として参画しています。

今後もさまざまな形で東北の復興支援につながる取り組みを継続的に行っていきます。

その他の活動

一般社団法人生命保険協会および全国にある地方生命保険協会を通じて、要介護老人支援策、募金・献血運動などさまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

また、MS&ADインシュアランス グループの企業が一体となって取り組んでいる以下の活動などに、参画しています。

*MS&ADラムサールサポーターズ ~いのち・つなげる・水辺から~

ラムサール条約に登録されている湿地を中心に、水辺の環境を保全する活動。



千葉・谷津干潟での
ヨシ刈り

*MS&ADゆにぞんスマイルクラブ

社員有志が毎月の給与から任意の額を拠出し、その資金を社会貢献活動に役立てる活動。



葛西臨海公園での
清掃

スポーツ振興

当社は、スポーツ界の第一線で活躍する選手をサポートし、日本のスポーツ界の強化・繁栄ならびに社会貢献の観点から、スポーツの振興に取り組んでいます。

サッカー・視覚障がい者柔道などの選手が当社に在籍し、競技と仕事を両立させながら、活躍しています。

サッカー

当社は、なでしこリーグ(日本女子サッカーリーグ)1部に加盟する「ジェフユナイテッド市原・千葉レディース」を応援しています。このチームに所属する千野晶子選手・安齋結花選手が当社に在籍しています。

2015年度、レギュラーシーズンは、全18試合で8勝8分2敗で第4位、エキサイティングシリーズ上位リーグは、全5試合で1勝3分1敗で第5位、女子サッカーチームの日本一を決める第37回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会では、ベスト8の成績を収めています。

また、同リーグ2部の「スフィダ世田谷FC」に所属する花桐なおみ選手も当社に在籍し、活躍しています。今後も当社在籍選手をはじめ各チームを応援し、日本女子サッカーの発展に貢献していきたいと考えています。

また、当社を含むMS&ADインシュアランス グループでは、サッカー日本代表を応援しています。



©JEF UNITED



©SFIDA SETAGAYA

障がい者スポーツの普及・強化を支援

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、NPO 法人日本視覚障害者柔道連盟、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟の活動に協賛し、障がい者スポーツの普及・強化に取り組んでいます。障がいのある方々の社会復帰や生きがい発見を支援し、クオリティ・オブ・ライフの向上に役立つ活動を続けていきたいと考えています。全日本視覚障害者柔道大会には、当社社員が応援・運営ボランティアとして参加しています。



視覚障がい者柔道

当社には、米田真由美選手・石井亜弧選手の2名が在籍しています。2015年度は、5月に韓国・ソウルで開催された「ソウル2015 IBSA ワールドゲームス」に日本代表として出場し、米田選手が女子63kg級、石井選手が女子52kg級で5位。11月に開催された「第30回記念全日本視覚障害者柔道大会」では、両選手ともに準優勝の成績を収めました。



環境問題への取り組み

当社は、地球環境問題を経営の重要課題として位置づけ、企業活動を通じて地球環境の保全と改善に努めています。

「三井住友海上あいおい生命 行動憲章」では社員の果たすべき7つの責任の一つに「環境への責任」を掲げ、MS&ADインシュアランスグループの一員として、環境問題への取り組みを積極的に推進しています。また、中期経営計画「Next Challenge 2017」にも、企業品質の向上のために「生命保険会社としての使命を果たし、一層の信頼を集めるCSRの推進」を掲げ、その一環として、以下の環境方針のもと地球環境の保全と改善に向けた取り組みを進めています。

MS&ADインシュアランスグループ環境基本方針

MS&ADインシュアランスグループは「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念(ミッション)に基づき、環境について経営戦略の一環として次の主要課題を定め、行動基準に沿った取り組みを推進します。環境マネジメントシステムによる継続的な改善に努め、環境関連法規制やMS&ADインシュアランスグループが同意する原則・指針等を遵守します。

主要課題

1. 気候変動の緩和および気候変動への適応
2. 持続可能な資源の利用
3. 環境負荷の低減
4. 生物多様性の保全

行動基準

1. **保険・金融サービス事業を通じた取り組み**
主要課題に貢献する保険・金融サービスを創出し、社会的課題の解決と企業価値の向上に努めます。
2. **事業プロセスにおける取り組み**
事業プロセスを革新的に見直し、資源・エネルギーの効率的利用を図りつつ、品質向上および業務の改善に努めます。
3. **環境啓発および保護活動**
役職員および地域社会や次世代への環境啓発を通じて、ステークホルダーとともに環境保護活動を推進し、信頼と共感を獲得します。

環境マネジメントシステムの推進

当社では、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を、2002年12月以降、維持しています。さらに、2013年4月から、MS&ADインシュアランス グループ共通のマネジメントシステム「MS&ADみんなの地球プロジェクト」を新たに開始して、環境取組のさらなる推進を図っています。

当社の環境活動は、全社員が省エネ・省資源、リサイクル活動の推進を目標に取り組む「全店共通活動」と、本社各部が環境に配慮したサービスの提供や業務の進め方に関する具体的活動目標を設定し、年間計画を立案・実行する「本社部門活動」との2本柱で進めています。



全店共通活動

1. 紙使用量の削減

両面コピー、2イン1縮小コピー、裏紙の利用などに全社員で取り組んでいます。

2. 電力使用量の削減

最終退出者による共有機器電源オフ、長時間離席時の端末電源オフ、未使用区画の消灯、階段利用の促進、夏季期間中の冷房温度設定、冬季期間中の暖房温度設定などに全社員で取り組んでいます。

3. ガソリン使用量の削減

MS&ADインシュアランス グループとして、自動車保険のご契約者さまなどへお薦めしている「エコ安全ドライブ」に、当社の社有車を運転する社員自らも取り組んでいます。また、Web会議の活用により、社有車による移動自体を削減しています。

本社部門活動

生保かんたんモード(ペーパーレス申込手続き)

2015年5月にリリースした「生保かんたんモード」は、個人契約を対象に、パソコンやタブレット端末で、提案からお申し込み手続きまでをペーパーレスで完了することができる画期的なシステムです。「生保かんたんモード」によって、申し込み手続き書類等がなくなり、省資源・紙使用量の削減につながります。